NOMA 70th Anniversary
NIPPON OMNI-MANAGEMENT ASSOCIATION

回	覧		

日経東発第60012472号
2019年2月27日

管財課長
契約課長
財政課長
総務課長
殿

一般社団法人 日本経営協会
理事長　平井　充則

NOMA行政管理講座開催（ご案内）

基礎から学ぶ 入札制度と談合防止策

＜2019年6月24日(月)・25日(火)＞

拝啓時下ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

発注担当者に求められるのは、住民が収めた税金を、住民に見える形で、効率的に、かつ公正・公平に支出することです。近年、納税者意識の高まりにより、入札・契約事務に対する住民の監視の目が厳しくなっています。「税金の無駄遣い」になるから談合排除が求められており、また、「公正・公平性を損なう」から特定の業者に予定価格などの秘密情報を漏らす行為が処罰の対象になっていると思います。

入札・契約事務は、地方自治法など会計法規に基づいて行われますから、発注担当者は予定価格の意義やこれを秘密情報とする弊害などを知る必要があります。最近、全国各地で、官製談合防止法違反で自治体の発注担当者が逮捕・処罰されるケースが多発していますから無関心では居られません。

本セミナーでは、発注の仕組みが公的機関と民間でどのように異なるか、予定価格の定め方と意義など入札・契約手続の基礎的事項を始め、官製談合防止法や独禁法の解説、入札・契約手続を改善して大きな成果を上げた事例を多数紹介します。

前記官製談合防止法違反を防止する「決め手」は、東京都立川市が採用している「変動型最低制限価格制度」と「予定価格の事前公表」の併用だと考えられますので、とりわけ詳しく解説します。

本セミナーが入札・契約に携わる方々のお役に立てることを願っています。公務ご多忙の折とは存じますが、この機会に関係各位多数のご参加をおすすめ申しあげます。

敬　具

記

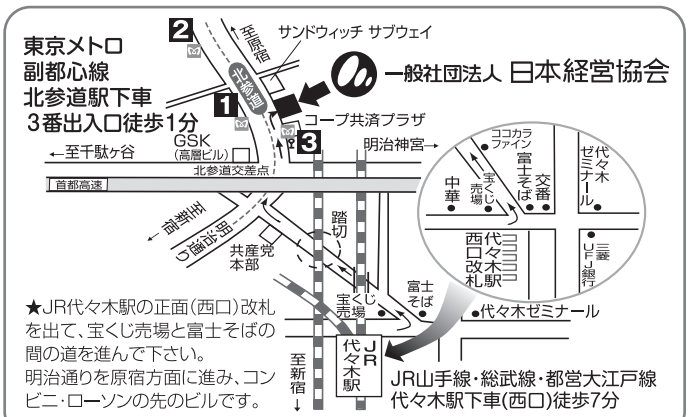
（12:00から受付）

日　　時：2019年6月24日(月) 13:00～17:00
　　6月25日(火) 10:00～16:00

講　　師：弁護士(元公正取引委員会)
　　桐蔭法科大学院客員教授　鈴木（すずき）　満（みつる）氏

会　　場：日本経営協会内専用教室
　　(東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8)

参加料（負担金）：
会員(1名)　29,000円　消費税　2,320円　} 31,320円
一般(1名)　32,000円　消費税　2,560円　} 34,560円



〈会場案内図〉

申込方法：①ＦＡＸまたは郵送申込…裏面申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。
②Ｗｅｂ申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。
・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
・開催３営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。
・お申込みは開催日の３営業日前までにお願いいたします。
・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。

入金方法：参加料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。

キャンセル：お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前（３営業日前まで）にご連絡下さい。
開催日の３営業日前～前日のキャンセルは受講料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。

その他：参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

お申込み
お問合せ先
一般社団法人 日本経営協会
（お電話でのお問合せは月曜日～金曜日の9：15～17：15にお願いします）
東京本部　公務研修グループ
〒151-8538　東京都渋谷区千駄ケ谷3−11−8
TEL(03)3403−1891(直)　FAX(03)3403−1130
E-mail:tks@noma.or.jp　URL http://www.noma.or.jp

NOMA
NIPPON OMNI-MANAGEMENT ASSOCIATION

★WEBからもお申込みできます！

http://www.noma.or.jp/seminar/tabid/138/Default.aspx

NOMA　講　座　検索

▶プログラム◀

1　入札制度の基本的知識

⑴「官の調達」と「民間の調達」との違い
⑵会計法規の定め
⑶契約の相手方を選定する方法(調達する場合・売却する場合)
⑷一般競争入札とそのメリット・デメリット
⑸指名競争入札とそのメリット・デメリット
⑹見積合わせとそのメリット・デメリット
⑺特命随意契約とそのメリット・デメリット
⑻予定価格の役割
⑼予定価格の決め方
⑽予定価格を基準とする最低制限価格の問題点
⑾変動型最低制限価格の意義
⑿立川市の変動型最低制限価格制度

2　入札談合とその規制

⑴入札談合の定義(独禁法で禁止する入札談合、刑法の対象となる談合)
⑵入札談合の弊害
⑶入札談合を発見する方法
⑷入札談合の規制手続(排除措置命令・課徴金納付命令)
⑸発注者による損害賠償請求訴訟の提起

3　入札をめぐる諸問題に対する回答

⑴一者入札とその対策
⑵落札価格の高止まりとその対策
⑶年度末の入札参加者不足とその対策
⑷年度末の工事検査集中とその対策
⑸年度当初の発注物件不足とその対策
⑹「安かろう・悪かろう」の発生原因とその対策
⑺その他公共入札・契約をめぐるトラブルの主な発生原因とその解決法
発注担当者の能力不足、曖昧な入札参加資格、曖昧な仕様書など

講師紹介

鈴木（すずき）　満（みつる）氏　　弁護士（元公正取引委員会）／桐蔭（とういん）法科大学院客員教授

昭和41年公正取引委員会入局、その後、審査部考査室長、第４審査長、取引部景品表示監視課長、下請課長、景品表示指導課長、審査部第１審査長、取引流通担当官房参事官、近畿事務所長、首席審判官を歴任して、平成6年6月退官、平成８年桐蔭横浜大学法学部教授（経済法専攻）、平成16年桐蔭横浜大学法科大学院教授、平成17年２月弁護士登録（沢藤・井澤・阿部法律事務所所属）、平成23年桐蔭法科大学院客員教授(現在まで)、国・地方自治体の入札監視委員会委員長を務め、現在は立川市入札等監視委員会委員長。

＜主要著書＞

「入札談合の研究第２版」(信山社)、「経済法－判審決の争点整理第２版－」(尚学社共著)、「談合を防止する自治体の入札改革」(学陽書房)、「新下請法マニュアル改訂版」(商事法務)、「公共入札・契約手続の実務」(学陽書房、2013年刊)、鈴木満監修・神奈川県弁護士会独占禁止法研究会編著「独占禁止法・下請法」(第一法規)他多数。

特記事項

ご参加者には
『公共入札・契約手続きの実務』
をテキストとしてご用意いたします。

講座申込み：ＦＡＸ（03）3403-1130

60012472 『基礎から学ぶ入札制度と談合防止策』参加申込書

※NOMA記入

2019.6/24～25

□会員　□一般（該当欄にレ印）

役所名		電　話	（　　）　内線			＜ご連絡担当者＞
		ＦＡＸ	（　　）			所属
所在地	〒					フリガナ 氏名
フリガナ 参加者氏名		所属部課 役職名		経験 年数	年 ケ月	メールアドレス
フリガナ 参加者氏名		所属部課 役職名		経験 年数	年 ケ月	＜通信欄＞
フリガナ 参加者氏名		所属部課 役職名		経験 年数	年 ケ月	

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理　②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内
②がご不要の場合は□にチェックしてください。―― □不要

（経験年数は、現在の部課での年数をご記入ください）